

企業と地域を結ぶ情報コミュニケーション誌

うめナビ

2016.6
Vol.51



「中小モノづくり企業としての自信と誇りを」星野社長

星野現社長は、製版メーカーで営業の経験を積み、31歳で先代社長である父徳次郎氏の経営する同社に転職した。サラリーマン時代の営業経験と、「町工場のDNA」がうまく融合してさまざまなイノベーションを生み出している。

「町工場の営業マン」をめざす社長は、再開発が進む都心部を中心に自動ドアの需要が高まりつつある中、多様なニーズが生まれる現場の声を常に聞き続けている。永年自動ドアを製造してきた実績や父から受け継いだノウハウと、社長自身の営業力を融合し、各現場で使われる自動ドア部品を最適なカタチに製造することを提案している。

その中で、自動ドア下部のガイドレールの溝を埋め込むバリアフリー商品を大手自動ドアメーカーと共同で開発し、意匠登録を実現した。ドアと床の隙間を埋め、ヒールや杖が引っかかるからないように、また、店内へのゴミの侵入を防ぐ効果がある商品で、すべての自動ドアの規格に合い、取り付け設置工事も容易にできる。

中原製作所（横浜市港北区新吉田町、星野勝徳社長、045・591・6831）は、昭和42年に設立。旋盤・フライス・セーパーなどの切削加工、MIG・TIG溶接、プレス、ベンダーを用いた板金加工を駆使し金属および樹脂による自動ドア関連部品（主にハンガーなど）を製造・開発し、製品として組立、出荷・販売まで行っている。

同社の強みは、月に数百件近くの電話相談に対応し、「お客様の困った」を、NOとは言わずに即解決する「点。自動ドアの知識と経験から電話の内容で問題を把握するレスポンスの早さは日本一と自負する。

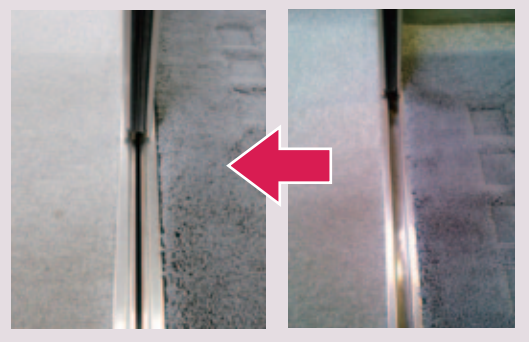
「困った」を、NOとは言わずに即解決する「点。自動ドアの知識と経験から電話の内容で問題を把握するレスポンスの早さは日本一と自負する。

「困った」を、NOとは言わずに即解決する「点。自動ドアの知識と経験から電話の内容で問題を把握するレスポンスの早さは日本一と自負する。

自動ドア業界のデベロッパ
「困った」をNOと言わずに即解決!
最高のサービスで迅速に答えるモノづくり

中原製作所

■ 同社の開発した自動ドア商品のはめこみ施工例



公平一宏社長

公平一宏社長は、創業25年、当初は首都圏のオフィスビルの日常清掃を行うビルメンテナンス業界としてスタートした。たくさんのお客様と多様なニーズに出会う中から、洗浄、コーティングに関する分野で満足いただける技術力をより高めてきた。

建物の清掃では、徹底的に汚れを除去し、かつ汚れにくくする対策が重要となる。建物本来の資産価値を維持する上でも、継続的な清掃のニーズはこの先も変わらな

公平一宏社長は、創業25年、当初は首都圏のオフィスビルの日常清掃を行うビルメンテナンス業界としてスタートした。たくさんのお客様と多様なニーズに出会う中から、洗浄、コーティングに関する分野で満足いただける技術力をより高めてきた。

建物の清掃では、徹底的に汚れを除去し、かつ汚れにくくする対策が重要となる。建物本来の資産価値を維持する上でも、継続的な清掃のニーズはこの先も変わらな

公平一宏社長は、創業25年、当初は首都圏のオフィスビルの日常清掃を行うビルメンテナンス業界としてスタートした。たくさんのお客様と多様なニーズに出会う中から、洗浄、コーティングに関する分野で満足いただける技術力をより高めてきた。

建物の清掃では、徹底的に汚れを除去し、かつ汚れにくくする対策が重要となる。建物本来の資産価値を維持する上でも、継続的な清掃のニーズはこの先も変わらな

公平一宏社長は、創業25年、当初は首都圏のオフィスビルの日常清掃を行うビルメンテナンス業界としてスタートした。たくさんのお客様と多様なニーズに出会う中から、洗浄、コーティングに関する分野で満足いただける技術力をより高めてきた。

建物の清掃では、徹底的に汚れを除去し、かつ汚れにくくする対策が重要となる。建物本来の資産価値を維持する上でも、継続的な清掃のニーズはこの先も変わらな

公平一宏社長は、創業25年、当初は首都圏のオフィスビルの日常清掃を行うビルメンテナンス業界としてスタートした。たくさんのお客様と多様なニーズに出会う中から、洗浄、コーティングに関する分野で満足いただける技術力をより高めてきた。

建物の清掃では、徹底的に汚れを除去し、かつ汚れにくくする対策が重要となる。建物本来の資産価値を維持する上でも、継続的な清掃のニーズはこの先も変わらな

石、ガラスやコンクリ、木材などの頑固な汚れに
「洗うリフォーム」で建物の美観が蘇る
洗浄・再生・コーティングはサットへ!

サット



建物以外に、船舶の洗浄実績も多数



参議院第一議員会議室檜壁洗浄工事の様相

うめナビ 送付先業種												合計 274先
	商社 8先	スーパー・小売・百貨店 31先	メーカー 15先	マスコミ・出版 35先	教育(大学・専門学校) 30先	官公庁 27先	ホテル 10先	金融 49先	建設・不動産 15先	システム関連 10先	その他 44先	

※本誌は、城南信用金庫のお取引先に配布する他、商社、百貨店、スーパー、メーカー、マスコミ、大学等にもお届けしています。

創業131年、宮田製本所の「ツインフレックス方式」 「100年製本」と呼ばれる 見栄えのよい丈夫なPUR製本

宮田製本所



明治17年創業の宮田製本所(本社・文京区後楽、工場・埼玉県朝霞市泉水、渡邊宏明社長、048・420・8875、<http://www.miyataseihonjyo.com/>)は、平成12年にPUR製本の導入に踏み切った。PURとは、使用する接着剤 Poly Urethane Reactive(反応性ポリウレタン)の名称の略であり、PUR製本に冠されることが多い。

従来の書籍の場合、本をどこかのページで開いておくには何かで押さえる必要が生じるが、PUR接着剤を使用すると、奥まで開けるし、任意のページを開いたままにしておくことが可能となる。また、非常に強い接着力で紙が1枚1枚しっかりと固定されているため、繰り返し読んでも手荒に扱ってもページがばらけることがない。熱にも強く、マイナス30℃から120℃まで耐えるので、真夏の車内に放置しても本が壊れることもない。



広開性が高く丈夫なPUR製本

しかし、この技術を扱いこなせるようになるまで、まさに試行錯誤の毎日だった。PUR接着剤は空気に触れると温かいうちでも固形化してしまうので、飛散した接着剤が機械に付着して固形化した作業が中断せざるを得ない。また、粘性が高いため日本で普及しているアジア綴じには向かなかった。「他社にできないことをやる」という同社の強い思いからこのようなさまざまな課題にも前向きに取り組む、機械メーカーの協力も得てアジア綴じに対する「ツインフレックス方式」をもってPUR接着剤の導入に成功した。

同社の開発したPUR製本は、当初は広開性が重視される写真集などで採用されていたが、参考書・問題集などに広がり同社の年間売上の約6割を占めるまでになった。

「『あそこに任せれば何とかなると言われる製本会社をめざしたい』と渡邊社長は語る。

「リラクセーション、整体院、接骨院、鍼灸院の 総合研究所だからこそできる治療があります」 地域の皆様に健康という幸せを

朝香療術総合研究所

朝香療術総合研究所(横浜市青葉区美しが丘、朝香好平社長、045・904・0336、<http://www.asaka-co.jp/>)は、「東急田園都市線沿線を中心とした地域の皆様に健康という幸せを提供し続ける」をテーマに掲げ、横浜市青葉区を中心に6施設を運営し創業29年目に入った。



療術師のプロ集団を率いる朝香社長

同研究所では、柔道整復師、あん摩マッサージ師指圧師、鍼師、灸師、整体師、リラクセーションセラピーなどの療術師の集団が、患者様のご要望にお応えできるよう日々研究を重ねている。統合医療の考えのもと、総合病院での研修を通じて定期的に医師の指導を受けながら治療にあたり、近隣病院とも連携して、患者様の一日も早い回復に向けて最善を尽くす。

朝香社長は、瞬間調身法師範、柔道整復師、整体師、カイロプラクターなどの資格に加え、NPO法人神奈川県転倒予防医学研究会理事長を兼任し、「良質の技術を研究したプロ集団として、あなたの健康をサポートし続けていきます」と、患者様一人ひとりに合った



施術方法を提案している。

また、東日本大震災から5年経過した現在も、被災地を支援する取り組みを継続している。震災直後から「福島応援プロジェクト」を立ち上げ、福島県岩手郡天栄村にこれまで46回訪問。月2回片道3時間以上の道のりを往復し、火曜の深夜に出发し木曜の深夜に帰宅する生活の中、延べ約550名を施術した。支援を続けるために現地で3名の療術師を育成し、今後のニーズに対応できる体制づくりにも余念がない。

リラクセーションこりとるん、整体院、接骨院各施設において、それぞれの得意分野を活かし、効率的で質の高い施術をご提供します。ぜひ、お気軽にお立ち寄りください。



ちよつと寄りたい、町田の隠れ家的空間 本格もつ鍋、餃子、鶏料理 居心地のよい和風ダイニング居酒屋

三日月堂

小田急線町田駅東口より徒歩3分、繁華街の裏路地にある穴場店が、和風ダイニング居酒屋三日月堂(町田市原町田、戸田哲朗社長、042・722・5150)である。

「お客様に、真心こめておいしい料理、おいしいお酒を提供し、居心地のいい時間をすごしてもらう」ことをコンセプトにしている。

同店が絶対の自信を持ってお勧めするのが、何といても4種類(醤油・塩・白味噌・赤辛味噌)の本格もつ鍋。豚のゲンコツ、背ガラ、鶏のモミジ、ガラ、7種類以上の野菜を、根気よく10時間煮込んだ濃厚豚骨スープでつくる、絶品もつ鍋である。ふりふり柔らかい国産牛もつは、美容と明日への元気につながる。

また、店名の由来にもなっている焼餃子も自慢の逸品。一つひとつ手作りした3種類(特製・しそ・チーズ)の味が楽しめる。女性にも食べやすい一口サイズの一口焼餃子はおつまみに最適だ。

各種鶏料理の中でも一番人気



本格もつ鍋、焼餃子、お勧めの料理が並ぶ

のとり天は、からつと揚げた鶏肉を、もろみ醤油とだいたい酢を合わせた自家製ポン酢で。九州のブランド鶏を使った新鮮な鶏刺しもお試しいただきたい。そして、霜降りの赤身を使った馬刺しは、暑い夏にも元気になれる絶品料理である。

カウンター7席・お座敷12席・テーブル35席あり、プライベート感いっばいな個室タイプのお席も人気だ。誕生日など大事な方の記念日には、用途に合わせた同店だけの特別サービスで思い出づくり!



これからの季節は馬刺しで乗り切る!



居心地のよい隠れ家でくつろぎながら...

地域の皆様がなんとなく立ち寄ってしまいう隠れ家居酒屋三日月堂にぜひご来店を。

化粧品ビジネスを総合的にプロデュース! 瞳の中までコスプレする 「アニメコンタクトレンズ」

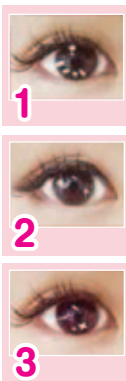
日本エデン

日本エデン(品川区大崎、川合樹理社長、03・5759・8258)は、化粧品ビジネスの総合プロデューサー・コンサルティング会社である。化粧品企画・販売促進・広告のコンサルティング、化粧品商材からパッケージデザイン制作まで、化粧品ビジネスを知り尽くした商品開発サポートを行う。

そんな当社が力を入れている商品が、「アニメコンタクトレンズ」(高度管理医療機器承認番号22600BZX00094A03)。これまで、アニメヒロインのような可愛く輝く瞳を表現するには、画像なら黒目を大きくし虹彩にドット加工することで可能になるが、リアルな人体では困難だった。その表現の限界を可能にしたのが同商品である。2次元世界の「瞳の輝き」をレンズに採り入れ、アニメキャラクターのキラキラな瞳をファッションとして装用できる新しいコンセプトのコンタクトレンズで、すべての女性が幼い頃に憧れた少女漫画のキラキラと輝く瞳を手に入れることができる。



「アニメコンタクトレンズ」(1)を装用したモデル
1.うるるEYE 2.きらきらEYE 3.キラッとEYE



よって使い分けることも可能だ。LINEのトップページにも記事が掲載されるなど国内外のメディアにも多数取り上げられ、海外からの受注もいただいている注目の人気商品である。

同社ホームページ
<http://www.japaneden.co.jp/>
「アニメコンタクトレンズ」
<http://www.anicon.co/>

日本食には欠かせない風味豊かなかつおぶし 上質な出汁で毎日の食卓をおいしく 地域に愛される削りぶし専門店

宮崎かつおぶし店

宮崎かつおぶし店(世田谷区深沢、宮崎昌弘社長、03・3702・1924)は、同地にて50年以上営業している。区内でも珍しいかつおぶしの御問屋である。

DHAやカルシウム、タンパク質を豊富に含むかつおぶしは、料理にうまく使用すれば塩分も控えることができる健康食品だ。同社のかつおぶしは、枕崎、土佐清水、房州で仕入れた本枯品節、宗田節、さば節を、さらに枯れ具合、仕上の良否を宮崎社長自ら



和食と相性抜群! 社長こだわりの同社かつおぶし

らが厳選した上、風通しと日当たりが重要な削り加工作業は晴れの日のみ行い、作り置きはせずこまめに製造しているこだわりの商品である。

高品質な純国産品の原材料、昔ながらの製法を守り続ける同社商品は、非常に香りが高く上質な出汁がとれるため、味噌汁、煮物、蕎麦つゆなど日本食全般とたいへん



相性がよく、地域住民から永年愛され続けている。また、安定してすぐれた品質から保育園、学校給食にも使用されており、高評価を得ている。

宮崎社長は、年に数回地元児童館にて、かつおぶしの削り体験を実施し、子どもたちに食のありがたさ、大切さを指導している。「さまざまな食品が苦勞せず手に入る今の時代だからこそ、自社の商品を通じて子どもたちに食の大切さについて学んでもらいたい。これからも、日本の食文化に欠かすことのできないかつおぶしという商品を、今までの伝統を崩すことなく作り、後世に残していきたい」と語る。

同社は店頭での小売、地方発送も行っている。興味を持たれた方はぜひ同社の削りぶしを使ってみて、いつもとは一味違った食事を味わっていただきたい。

認定眼鏡士が常駐 地域の快適な視聴生活を 全力でサポートする眼鏡店

ナガマタ

ナガマタ(稲城市東長沼、長又健一社長、042・377・3344、<http://www.eyelandn.com/>)は「お客様に見ること聴くことの喜びをお届けします」をモットーに、東京都稲城市を中心に「アイランドメガネ」「眼鏡人」を3店舗展開している。

長又社長は、実務経験20年以上の豊富な知識とノウハウを駆使し、お客様の要望を叶えるべく、「一人ひとりの生活環境に合った商品をご提案したい」とヒアリングにかけける時間を惜しまず、お客様から直接お話を伺うことを大切にしている。

各店には、稲城市で唯一、認定眼鏡士の資格を持つ専門家が常駐しており、商品引渡し後の定期チェックやアフターメンテナンスにも余念がない。認定眼鏡士とは、



一人ひとりに最適な眼鏡・補聴器でお客様をサポートする長又社長



適切な視力測定、使用目的やライフスタイルに合ったレンズ選定、フレーム選び、フィッティング調整、レンズレイアウトなど専門的で複雑な技術を要するスペシャリストを認定する、日本で唯一の公的資格である。資格の有効期限は3年間と短く、次々と登場する新商品に対応できるように厳しい基準をクリアしなければならぬ。

社長のこだわりは眼鏡にとどまらず、自身の家で補聴器の取扱いも積極的に進めている。まだまだ補聴器は世間で正しく認識されていないが、「本来ならもっと早く補聴器を検討していただきたい」「聞こえの大切さを実感していただきたい」と、お客様一人ひとりの生活に合った補聴器の使用をお勧めしている。

眼鏡や補聴器の新調をお考えの方は、ぜひ一度店内を覗いてみてはいかがでしょうか。

合成樹脂加工の金型から組立まで一貫受注 小廻りのきく技術力で常時1,300アイテムを生産 次のターゲットは東南アジア

由布合成化学



メインでプラスチック成型を行っている武蔵工場

由布合成化学(大田区中央、藤原義晴社長、03・3775・0130)は、合成樹脂加工の金型から組立まで一貫受注できる技術力で、電気周りの各種部品を中心に手がけている。

大手メーカー系列ではなく各社共通アイテムが中心なので、扱う分野は多岐にわたり、技術力を活かせる特長的な製品が多い。自動車、新幹線、船舶などの乗り物や、ビデオカメラ、パソコン、携帯電話などの家電製品で使われるコネクタ、センサー、表示部品、あるいは信号機や駅の列車案内板。同社の製品は身近に幅広く使われている。常時生産品だけで約1,300アイテムあり、全体の約3割が精密電子部品関連だ。最近では、ハイブリッドカーやプラグインハイブリッドカー等、最先端分野の受注にも積極的である。

フリー済みの状態で納品する「一貫受注」は今でこそ珍しくないが、当初は先駆的な取り組みだった。同社のモットーは「小廻り」。新しい案件は直ちに試作したり手を貸したりして、大手より短時間で動く。さらに、顧客に対して部品点数の削減や加工工程の省略といった異なる立場からの発想を活かした『逆提案』も得意とする。

昭和38年の設立後、昭和56年に社長の故郷大分につくった武蔵工場を皮切りに、杵築、別府、安岐と大分県で工場を展開。組立専門の日出工場も新設して生産効率を向上させた。海外展開にも熱心で、平成8年のマレーシア進出に始まり、平成15年には香港と中国の珠海に進出した。平成25年にはタイの新工場稼働し、今後の海外拠点とする。



中国・珠海工場



マレーシア工場



タイの新工場

今後は、海外比率を3割から5割まで高めて、東南アジアをターゲットにさらなる展開を図っていく

「木目まで美しく」をめざして 住まいのドアや床修理も お任せのリペア専門会社

ライク・ア・ウッド

ライク・ア・ウッド(横浜市瀬谷区阿久和西、林洋一社長、045・360・6000「http://www.repair-wood.com/」)は、住宅のフローリングの床やサッシなど、木材やアルミ材の補修工事を行っている。

同社は、お客様の大切な家具やお部屋を、正しく社名通り本物の「木のように」美しく蘇らせ、お客様にご満足いただけるサービスをお届けしている。平成8年12月に創業し、今年で20周年。創業時より木材補修業に着目、住宅メーカーの新築引渡し前の現場にて補修業を開始し、現在まで一貫して補修業務に従事している。



林洋一社長

フロリングの床や木材、サッシなどに傷をつけてしまった場合、傷ついた部分の交換や住宅建材の補修となると、工事の規模が大きく、それに伴い時間もコストも大幅にかかることが少なくない。

同社の技術なら、建材を交換せず期間と出費を圧縮してきれいに補修することが可能である。

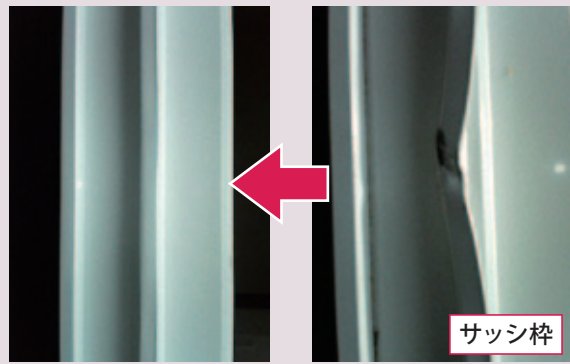
本社は横浜市だが、営業エリアは東京都、埼玉県、千葉県をカバーしている。熟練の現場職人が10名おり、それぞれの担当業務に精通して無駄なく作業を進める。料金についても、リペアにかかる時間で料金を決める業者が多い中、同社は補修箇所の数で料金が決まるので、補修箇所が少なければリーズナブルな価格でお受けできる。

一般住宅メーカーをはじめ、地元建築業者や一般家庭のお客様も、木材の美しさを求めてぜひご相談ください。

■ 傷のリペア事例



木壁



サッシ枠

大岡山から世界を照らす 世界の最先端を行く 日本の光学技術の発展に貢献

エリオテック

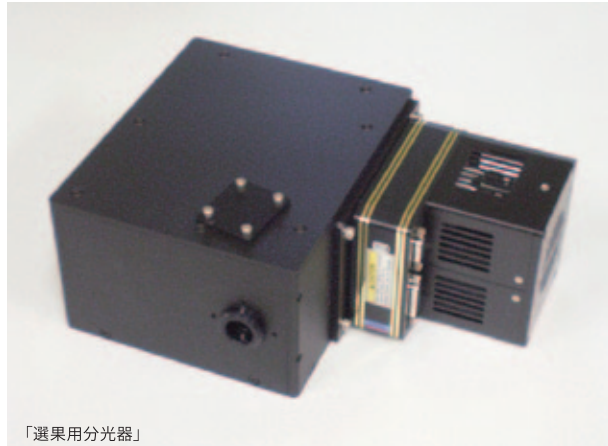
昭和58年に公開されたアメリカのSF映画『E.T.』。主人公のエリオットと地球外生命体E.T.が心を通わせるこの映画に、心を踊らされた人は多いのではないだろうか。エリオテック(大田区南千束、03・5499・1231、http://www.eliotec.co.jp/)の生沼利亮社長もその映画に惹かれた一人であり、主人公のエリオットから同社の社名を連想した。大岡山駅からほど近くに事務所を構える同社は、平成4年の設立以来、光学機器や光学部品の開発・設計・製作およびコンサルティングを行っている。

生沼社長は「映画の中で、エリオットとE.T.が心通じたように、光学技術とそれを必要とする人々をつなぎ、あらゆる分野とも積極的に連携し日本の光学技術をさらに発展させたい」と力強く語ってくれた。

同社が主に手がけているのは、自動車のエンジン作動点検に使用される紫外・可視対応で耐熱型の工業用内視鏡(測定・計測分野)や果物の糖度選果システムに使用されるマルチチャンネル分光器(セ



「UV耐熱内視鏡」



「選果用分光器」